

株主説明会 当社グループ事業の概要と今後の展望



2015年6月22日

ULSグループ株式会社

<http://www.ulsgroup.co.jp/>

mailtoir@ulsgroup.co.jp

Tel 03-6220-1416 Fax 03-6890-1601

本日の内容

1. 当社グループの概要
2. 事業の状況
3. 今後の展望
4. 株主還元策について

1. 当社グループの概要

2. 事業の状況

3. 今後の展望

4. 株主還元策について

当社の概要

会社設立	2000年7月25日
公開市場	東京証券取引所ジャスダック市場（証券番号3798）
事業内容（連結）	ITコンサルティングサービスの提供
売上高（連結）	43億224万円（2015年3月期実績）
経常利益（連結）	6億9373万円（2015年3月期実績）
従業員数（連結）	253名（2015年3月31日現在）
連結子会社	ウルシシステムズ株式会社 ピースミール・テクノロジー株式会社

ULSグループ全体像



ULSグループ (上場企業)
ホールディングカンパニー

ウルシシステムズ

戦略的IT
コンサルティング



**ピースミール・
テクノロジー**

公共向け事業



1. 当社グループの概要

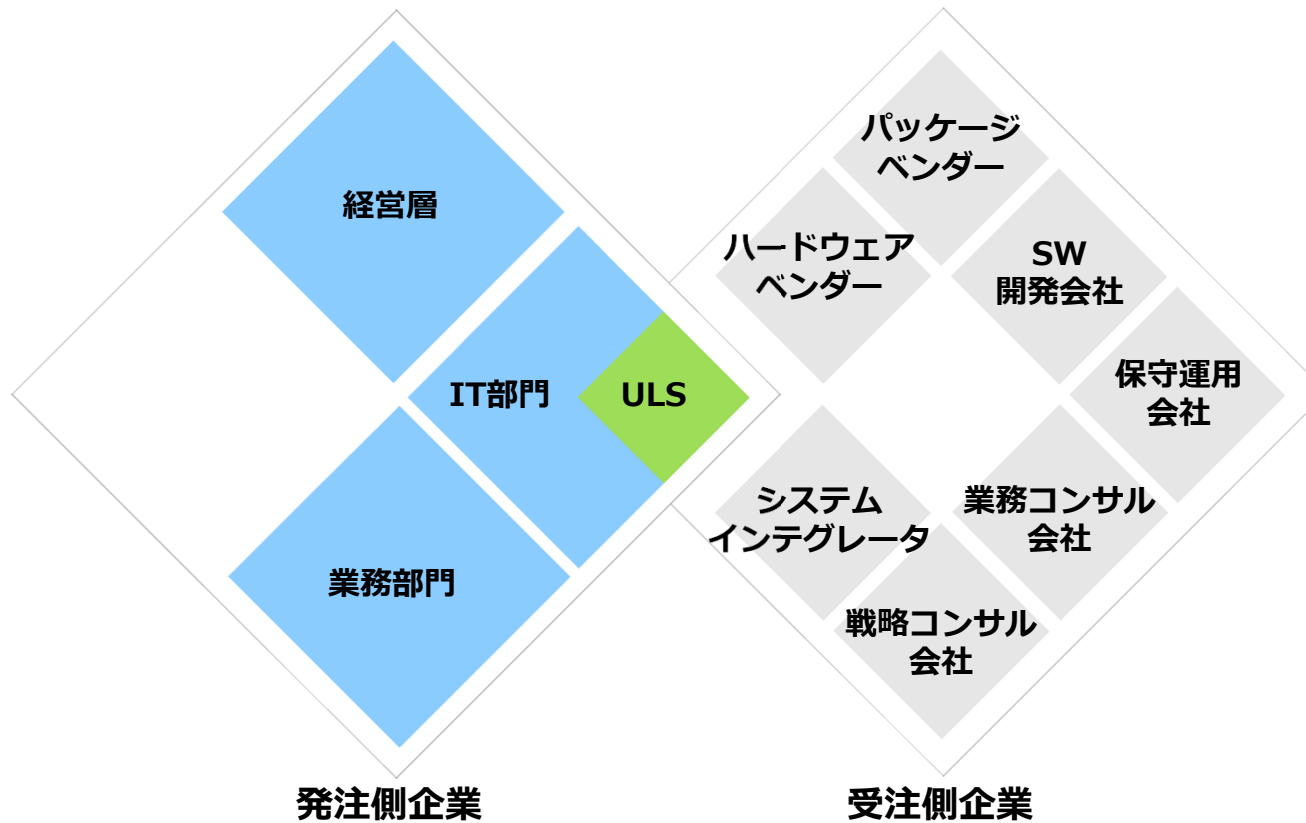
2. 事業の状況

3. 今後の展望

4. 株主還元策について

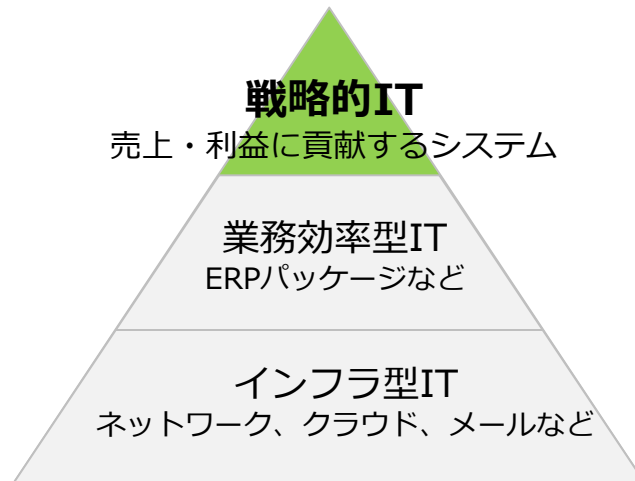
発注側支援に特化した独自ポジション

当社グループは発注側の支援に特化したITコンサルティング企業です。
ユーザー主導のIT導入を実現します。

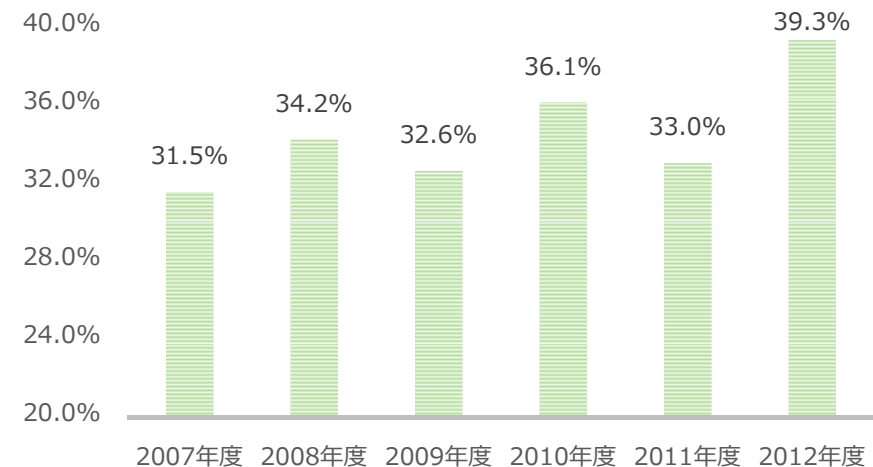


ビジネスを支える「戦略的IT」に注力

当社グループが注力するのは売上・利益に貢献する“戦略的なIT”です。
国内企業は近年、同分野への投資を堅調に増やしています。



戦略的IT投資の位置づけ



国内企業のIT投資全体に占める
戦略的IT投資の割合（※）

※「第19回企業IT動向調査2013」((社)日本情報システム・ユーザー協会(JUAS)作成)をもとに当社がグラフを作成

先端技術を駆使したクラウドソリューション

先端技術を駆使したクラウドソリューションを独自開発しています。
戦略的ITを実現するための“ツール”として活用しています。

White-eYe (ホワイトアイ)

本格的なデータ分析環境を月額課金で提供するクラウド型ソリューションです。企業がデータを活用するのに必要な機能を揃えています。



BlueRabbit (ブルーラビット)

ビッグデータを扱うための分散型データベースです。センサーデータを処理するIoT/M2M基盤として複数の導入実績を持っています。



各業界の戦略的ITをご支援

公共、製造、金融、通信、情報サービス等の
先進的なお客様のプロジェクトを多数手がけています。

マイナンバー制度

子会社のピースミール・テクノロジーが中心となって、各自治体様の制度対応をサポート

IoT/M2M

IoT/M2M向けソリューション「BlueRabbit」の導入案件が堅調。米DataStax社の国内初ゴールドパートナーに認定

データ分析

クラウド型DWHプラットフォーム「White-eYe」を活用したコンサルティングが好調

DevOps

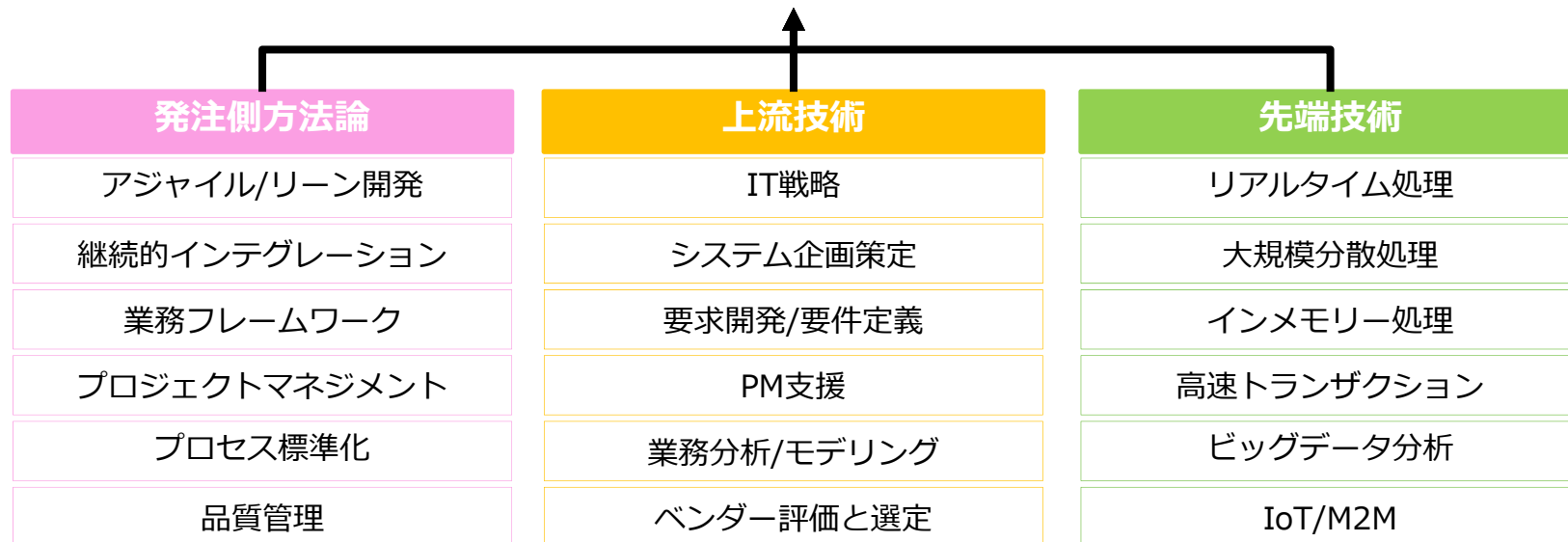
システム開発と運用を一体化する活動「DevOps」を実践。大手金融業様にサービスを提供中

PM支援

大手製造業様、通信キャリア様、大手広告代理店様などから各種案件を受注。リピートも多数

高品質サービスを支える独自ナレッジULBOK

これまでに培った技術や方法論を体系化し、全社で共有しています。
当社グループのコンサルタントの高品質なサービスを支えています。



最新技術情報の発信

創業以来、IT業界への貢献を目的として情報発信を続けてきました。
今期も書籍執筆、専門誌への寄稿、セミナーでの登壇を多数行いました。

書籍執筆

- 30冊以上の書籍を執筆、翻訳
- IT技術者の育成に寄与



データサイエンティスト養成読本
技術評論社（2014/12/12）
安部晃生（共著）

取材協力/寄稿

- 専門誌の取材に協力
- 技術解説記事を継続的に寄稿



日経SYSTEMS/日経BP ITpro
@IT/ZDNet/CodeZine
IT Leaders ほか多数

セミナー主催/登壇

- 定期的に技術セミナーを開催
- 各種カンファレンスにも登壇



Cassandra Summit Tokyo 2015
Schoo WEB-Campus
自社開催セミナー など多数

-
1. 当社グループの概要
 2. 事業の状況
 - 3. 今後の展望**
 4. 株主還元策について

2016年3月期 業績見通しの概要

(百万円単位未満切捨て)

	2015年3月期 (連結実績)	2016年3月期 (連結見通し)
売上高	4,302	4,200
経常利益 (経常利益率)	693 (16.1%)	550 (13.1%)
当期純利益	424	330

注) 2016年3月期については「親会社株主に帰属する当期純利益」を「当期純利益」欄に表示しております。

業績見通しのポイント

先端ITソリューションの開発を加速、人的リソースの拡充との相乗により
着実な収益の獲得を図ってまいります。

採用の注力

新卒、中途問わず優秀な人材の積極採用注力
収益機会を逃さない人員体制を確立

既存顧客との関係深化、 新規顧客の開拓

安定収益源となる既存顧客へのコミット体制の強化
販促活動の一層強化により顧客層拡大図る

先端ITソリューション への積極投資

次世代の戦略的ITソリューション（クラウド、ビッグ
データ、IoT/M2M、データ分析等）への投資継続

-
1. 当社グループの概要
 2. 事業の状況
 3. 今後の展望
 - 4. 株主還元策について**

株主還元策

配当

**連結当期純利益の20%～30%の配当性向を目安として
完全業績連動で配当**

(参考) 2015年3月期 1株あたり15円 (配当性向20.1%)

2016年3月期 1株あたり12円 (配当性向20.8%) (予想)

自己株式買付け

今後も株価等の動向を勘案しつつ適時買付する予定

(参考) 保有自己株式総数 420,800株 (持株比率6.8%) (本日現在)

現時点で自己株式買付にかかる新たな決定は行っておりません

本資料お取り扱い上の注意点

本資料は当社の業績や事業等をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。